

和泉なおみ HISTORY

1962年、仙台市に生まれる／宮城県第三女子高等学校卒業／2013年初当選。現在2期目。党都議団幹事長、都市整備委員会副委員長／家族は夫(しんぶん「赤旗」記者)と2男／趣味は音楽、読書(宮部みゆきファン)／歌うことが大好き。好きな歌手はMISIA、ユーミン、AI／社会保険労務士。

小学校6年生で両親が離婚 2人の妹の面倒を

小3で学級委員になりクラスのまとめで役に。2人の妹の世話で保育園の送り迎え、ご飯の支度が日課に。父の仕事もうまくいかず電気やガスを止められた経験も。



結婚、出産、日本共産党と出会い21歳で入党

結婚後子育てで「いいお嫁さん」のプレッシャーでダウンしたことも。出産を機に「この愛おしい命を守らなきゃ」という気持ちに。党員の夫の関係で誘われた演説会で、共産党が戦争反対を貫いた政党だと知り21歳で入党。



上京、PTA・バレーボールに

ママさんバレーをはじめ長男の高校ではPTA副会長にも。会計事務所の社労士部門で働き始める。



「働く人の役に立ちたい」と 4回目で社会保険労務士に合格

仕事、家事の合間に勉強し難関の社労士試験に4回目で合格。年金、雇用などの制度の専門家に。



2013年都議会議員に初当選 昨年からは都議団幹事長に

厚生委員としてくらしと福祉を守り、猪瀬、舛添、小池の3人の知事と論戦。昨年1月からは党都議団幹事長に。



和泉なおみの思い

「くらし・福祉を都政の真ん中に」のスローガンにこだわって8年。

いま、コロナ禍のもと、雇止めで仕事も家も失った人、ひとり親で進学をあきらめた高校生、非正規で先が見えない若い女性、「時短」で限界の自営業など…。今こそ、政治がくらし、命を支えるときです。これからも、困っている人の役に立つため走り続けます。

日本共産党都議会議員

和泉なおみ

2021.7.4
東京都議会議員選挙

五輪・パラは中止しコロナ対策に全力集中を コロナ封じ込めの 4つのポイント

大規模なPCR検査、希望者に早期ワクチン接種を
営業継続への十分な補償、医療機関の支援

都議会議員でただ1人の 社会保険労務士

年金・雇用などの社会保険と労働保険の専門家
都政に必要な視点と優しさでのぞむ

共産党都議団の女性幹事長

小池知事とのバトルは都庁内で
隠れファンが続出

共産党都議団は
7割が女性

ジェンダー平等を
めざし奮闘中

1 まったなしのコロナ対策 「自粛」「時短」では限界 感染抑え込みへの抜本的転換を

3度目の緊急事態宣言をみても、これまでの国や都の対策の延長では抑え込めません。日本共産党は、感染拡大を招いた要因の分析をふまえ4つのポイントでの抜本的転換を提案しています。



詳しくは
HPへ

五輪・パラを中止し、 コロナ対策に集中を

- 1 無症状感染者を早期に発見し保護するための大規模なPCR検査
- 2 正確な情報開示。
希望者に早期ワクチン接種を
- 3 協力金の対象拡大など
営業を続けられる十分な補償
- 4 医療機関の減収補てんや
病床確保へのあらゆる支援

和泉なおみ都議の 提案が都政動かす

和泉なおみ都議は、幹事長として、感染状況に応じて、共産党都議団の質問や知事への申し入れの先頭に立ってきました。その結果、PCR検査に一貫して消極的だった小池都政の姿勢を改めさせ、4月から高齢者、障害者施設などでのPCR検査が前進しました。感染抑え込みへひきつづき奮闘しています。

3月26日の予算特別委員会で追及する和泉都議

「これまででも、これからも、これからも、これからも」
福祉を都政の真ん中に

2 国民健康保険制度 高すぎる保険料の値下げを —社会保険労務士の本領発揮

国民健康保険は高齢者、個人事業主、フリーランスなどが加入する医療保険。値上げの連続で滞納せざるを得ない区民が4人に1人。

和泉都議がずっと求めていた
子どもへの課税(子ども均等割)が
廃止へ動く

国民健康保険には、他の医療保険にない家族全員にかかる均等割があります。収入のない子どもにまで保険料をかけるのはやめるよう国や都に求め続けてきました。その結果、ついに国が動き、来年度から一部減額になります。完全廃止へ、さらに頑張ります。

小池知事に 事実を認めさせ、 「差し押さえ促進制度」 が廃止に

(2017年3月15日予算特別委員会)

和泉▶国保は非正規、年金生活者が多いが、他の保険と違い事業主負担がないので、保険料が高い構造であると追及。

小池知事▶「委員ご指摘のように、構造的な問題がございます」と答弁。

和泉▶東京都が国保料滞納者の差し押さえをおおるような交付金を出しているのは異常であり、是正を知事に求める。知事は答弁に立たず局長とのやりとりが続き、最後に知事に迫った。

小池知事▶「ただいまの委員と局長のやりとりなどしっかり聞かせていただきました」

この知事とのやりとりの
2年後に国保の
差し押さえ促進の
交付金制度が
廃止になりました。



詳しくは
こちらへ

女性都議として 人権尊重・ ジェンダー平等へ さらに頑張ります

正社員の7割が男性、非正規の7割が女性などの男女差別や「男は稼ぎ、女は家事、育児」など歪んだジェンダー観があります。一方、フラワーデモなど当事者が声をあげ社会を動かしています。女性都議としても社労士としても、差別・偏見をなくし、ジェンダー平等をめざしさらに頑張ります。



詳しくは
党中央
HP



区民の命と財産

環境を守る

かけがえのない議席

日本共産党 和泉なおみ

葛飾が大好き!



1 京成本線荒川橋梁 東京都の責任を明確にした質問で動く

2019年10月の台風19号で鉄橋の橋げた下1.2メートルまで水位があがりました。和泉都議は、2020年6月、長期に渡って進まないこの事業を推進するために都が主体的な役割を果たし国と連携するよう質問。11月には国・都(都市整備局、建設局、下水道局)・区・京成電鉄が連携する協議会が発足。2022年度着工が決まりました。



和泉都議の
現地レポート



2 バリアフリー 青砥橋・堀切橋・飯塚橋に エレベーター設置へ



和泉都議の現地調査と質問 住民の運動が都政を動かす

2019年1月、買い物に不便な高砂1丁目住民の声を聞き、和泉都議が青砥橋に現地調査へ。高齢者やベビーカーを押す方の苦勞を目のあたりにし、都議会でエレベーター設置を質問。

住民によるエレベーター設置の請願を自民・公明・都民ファは否決しましたが都は青砥橋、堀切橋、飯塚橋を含む全都50ヶ所の橋のバリアフリー化を調査。

粘りづよい運動により2020年11月区議会では自民・公明も含め満場一致で「青砥橋にエレベーター設置を求める意見書」が採択され、区長と議会の全会派が、都に設置を求めました。

和泉都議の
現地レポート



区内の学校プール廃止計画はきっぱり中止を

葛飾区は子どもの意見を聞かずに、水泳指導は民間等で実施し、小中学校のプールを廃止する計画です。

23区で、こんな計画を考えているのは葛飾区だけ。学校プールは火災や地震の際の用水でもあり、教育上も震災対策からも逆行しています。和泉都議も都議会で水泳教育の重要性について質問しています。

子どもの意見を大切に 「こども基本条例」が全会一致で可決

3月都議会で日本共産党は、自民、公明などが提出した「こども基本条例」をより良いものにするために積極的修正を提案。最終的には、子どもの権利を明確にした修正案が全会一致で可決されました。

3 水と緑のゆたかなまちへ 和泉質問で、水元公園・大場川・ 加用水の整備が動き出す



水元公園の
噴水が蘇る

2018年9月、和泉都議が水元公園の噴水の改修を求め質問し、蘇りました。2019年9月には大場川の水辺環境について質問。自然環境に触れ合える河川に生まれ変わります。2020年12月に区内に唯一残る江戸時代の用水路、加用水を蘇らせるために質問。東京都が2021年度に雨水排水の流入を止めることになり親水計画が前進しました。



和泉都議の
現地レポート



4 転落事故からいのちを守る 京成立石駅のホームドア 設置の計画促進

2019年10月、立石駅ホームで、視覚障害のある方の転落事故を受け、和泉都議は山添参議院議員らと現場を視察し京成電鉄にホームドア設置を要求。京成押上線の連続立体交差化後、当初の計画が変更され、新駅にホームドアが設置されることになりました。



和泉都議の
現地レポート

葛飾が大好き。
コロナ禍を体験し思うこと
— 和泉なおみ

大規模な再開発、 巨大なビルより人と 自然が共生する葛飾を

新型コロナの猛威は環境破壊、地球温暖化と無縁ではありません。自民・公明・都民ファが与党の都政は、CO₂抑制に逆行する巨大ビル、大型道路、カジノ誘致に熱中。葛飾区も、私が住む立石に巨大再開発ビルと新庁舎を計画しています。いま、本気で地球温暖化対策にとりくまない次世代は生きていけません。一緒に葛飾と東京から行動をおこしましょう。

私たちも、和泉都議と力合わせ、
コロナ対策・くらし応援に
全力をあげます。



三小田准一



中村しんご



中江秀夫



木村ひでこ



おりかざ明実



樋口まこと

和泉なおみ都議議員秘書
党くらし福祉の相談室
副責任者



片岡ちとせ

党地区ジェンダー
平等推進担当

日本共産党葛飾区議会議員

